

【復興2次】 被災地(福島県猪苗代町)におけるPFIを活用した 子ども育成拠点整備等事業に関する支援等業務

内閣府 民間資金等活用事業推進室

目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、思うように外遊びができない福島県の子どものために、放射線量の低い地域のひとつである猪苗代湖畔(志田浜)を中心に、子どもが遊べる屋内・屋外施設を整備することで、子どもが安心して自然とふれあい、遊びやスポーツ、音楽を通じて健全な育成が図れるよう支援することにある。

民間提案による事業がPFI事業として成立し得るかを、猪苗代町が公共施設の管理者の立場から判断するために検討した。

案件概要

敷地概要

敷地	公簿面積 (㎡)
敷地A	26,814
敷地B	22,266
敷地C	1,574
敷地E (旧山湯小学校)	9,149

本施設の構成機能

施設	敷地	支援機能		活動支援機能				プレイリー ダ-育成機 能	場の提供機 能	コーディネ イト機能	管理機能
		外遊び	屋内遊び	自然体験	音楽活動						
屋外音楽施設 (その他附属施設含む)	敷地A				○			○			○
フィールドアスレチック (その他附属施設含む)	敷地B	○									○
廃校リノベーション施設	敷地E		○		○	○	○	○	○	○	○
		屋外施設	○		○				○		○
駐車場	敷地Bの一部 敷地C										○

検討結果

	内容
対象施設	廃校リノベーション施設
事業方式	RO方式
事業形態	混合型(サービス対価+事業者収入) <サービス対価の対象> ・廃校リノベーション施設の設計・改修工事費 ・同施設の更新費 <サービス対価の支払方法> ・設計・改修工事費:改修後一括払い ・更新費:更新後都度払い
事業期間	設計・建設期間+10年(維持管理運営期間)
業務対象	設計・建設業務、維持管理業務、運営業務
定量的評価	・VFM達成 ・民間採算性不採算

事業化に向けた課題・展望

- 民間提案に係る課題
 - ・本事業実施の必要性の精査
 - ・事業者選定の段階における民間提案の適正な評価
- 事業遂行上の課題
 - ・計画地の保安林解除に向けての現実的なスケジュールング
 - ・地元企業の参画促進
 - ・同種施設の立地回避
 - ・事業継続性の担保